

# 沼高図書だより

令和4年6月1日  
広島市立沼田高等学校  
図書委員会

# 本屋大賞入荷

## 『同志少女よ、敵を撃て』など

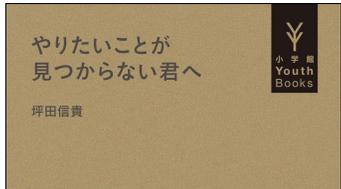
沼高の図書室には、定期的に新刊本が入荷する。ここに挙げたもの以外にも多くの話題作があるので、ぜひ図書室に来てチェックしてほしい。

2022年本屋大賞を受賞した、逢坂冬馬（あいさかと うま）の『同志少女よ、敵を撃て』が新刊本として図書室に入った。  
舞台は1942年、独ソ戦の真っ只中にあるモスクワ近郊の村。狩りの名手である16歳の少女セラフイマの暮らしは、ドイツ軍の襲撃により突如奪われる。母を殺され、復讐を誓った彼女は、女性狙撃小隊の一員となり激戦地であるスターリングラードの前線へ向かう。

何のために狙撃し、殺さなければならぬのか。戦争の悲惨さを描いた、ミリタリー



数々の賞を獲得した『同志少女よ、敵を撃て』と、『やりたいことが見つからない君へ』。



2冊とも図書室に入ってます。の棚に置いてあるので、ぜひ手に取ってほしい。

フィクションの傑作。

今回紹介するもう一冊は、坪田信貴（つぼたのぶたか）の『やりたいことが見つからない君へ』。ベストセラーにもなった通称「ピリギヤル」の著者の、10代へのメッセージと言え一冊だ。やりたいことがなく、やる気も出ない人が、今すぐトライすべき小さな一歩とは何か。そしてそれが後の人生にどれだけ大きなインパクトを与えることになるのかを、多彩なエピソードで語る。日常に潜んでいる小さな「やりたいこと」に目を向けることができ、自分の固定概念を見つめ直すきっかけにもなるだろう。

## 本棚の宝物

先生の思い入れのある一冊は何ですか？  
辻村深月さんの『冷たい時の校舎は止まる』です。冬のある日、登校した8人の高校

生が時の止まった校舎に閉じ込められてしまいます。そんな中、2カ月前の学園祭で死んだ同級生のことを思い出す

この本を選んだ理由は、高校生の時に読んだのですが、主人公たちが同年代だったので、感情移入というか、印象が強くよく覚えていますね。作者の辻村さんは過去の作品に登場したキャラクターを少しだけ別の作品に登場させることがあり、そういうところも面白いと思

## 図書室の利用状況

5月の貸出冊数は、1年生が3冊、2年生が5冊、3年生が10冊だった。

同じ人が複数冊借りている状況で、利用人数は多いとは言えない。また試験週間中は図書室で勉強している人も多かったが、普段来室する人は少数だ。今後に期待したい。

## だから私はこの本が好き

図書委員のブックレビュー

今回の本は『空のふしぎがすべてわかる！すこすぎる天気図鑑』です。皆さんは天気に関する疑問を持ったことはありませんか？「どうやって雲に乗れるのか」「虹のふもとはどうなっているんだろう」……この本には空、雲、天気の3つからなる78個の疑問が収められています。「虹が見たいときは雨が降った後、太陽と反対側の空を見ればよい」など、思わず「へえ、そうなんだ！」と思える知識が満載です。この本を読んで、知って驚いたことがたくさんありました。皆さんもこれを読めば、天気に対して今までと違った見方ができるかも？  
(レビューア 黒瀬巧真)



## 図書室の使い方

図書室の使い方について、3年生図書委員の新宮さんにまとめてもらいました。

「沼田高校の図書室は、昼休憩の20分間と放課後の30分間、開室しています。貸出は1人1回2冊まで、期間は1週間です。借りた本を決めたら、各クラスの個人貸出カードがある「カードタワー」から、自分のカードを取ってください。

カードに請求番号・書名・貸出日を記入し、カウンターにいる図書委員に渡せば貸出手続き完了です。返却する時は、カウンターにいる図書委員に声をかけて返却処理をしてもらいます。本は返却コーナーに置いてください。

なお図書室は飲食禁止です。読書や勉強をしている人もいます。利用しましょう。利用者が、快適に過ごせる空間になるように協力していただけると嬉

## ほんのトリビア

ここでは、本にまつわるちょっとしたトリビア（豆知識）を紹介します。今回は世界一大きな本。今回に世界一大きな本。ドバイにある『This the Prophet Mohamed』というイスラムの本は、縦が8m、横は5m、重量は約1500キログラムもあるそうです。読んでいる途中でうっかり挟まれたら、大変なことになるかもしれません。



ギネスにも認定されている

## 読書百遍

SHR時に10分程度で本を読む「朝の読書」。一九八八年に千葉県の二人の高校教師の提唱で始められ、全国の学校に広がっている読書運動だ。沼高でも行われているが、単に本を「読まされる」時間だと思っはいいのだろうか。調べてみると、朝の読書には私たち高校生にとって有益な効果があることがわかった▼一つ目は、読書がストレス解消に効果的だということ。その効果は音楽や散歩よりも大きく、イギリスサセックス大学の研究チームによれば、6分間の読書でストレスの68%を軽減させる効果があるという。また心を落ち着かせて、学習活動を安定させる効果や、コミュニケーション能力の向上も期待できるそう▼読書に苦手意識を持っている人も、これらの効果を意識すると新しい楽しみが増えるかもしれない。何よりも、朝の読書はみんな毎日、好きな本を読むことが大原則▼とはいえ一週間に一冊読めば、年に50冊にもなる。朝の読書の時間に限らず、空き時間を利用して、様々な本に触れてみてはいかがだろうか。  
(帆足友里)

## 編集後記

今年から新しい形で図書便りを発行することになりました。企画等ご意見がありましたら図書委員までお寄せください。